

校訓：自主協同	学校教育目標：一人一人が輝き、共に生きる高松っ子の育成
令和2年度 高松小学校だより 7月号 令和2年6月29日	校長 笹山 明夫 ※ホームページ「お知らせ」で情報を更新しています。ご覧ください。 

新型コロナウイルスとの共存の道

学校を再開して1ヶ月が経ちました。新型コロナウイルスへの対策に努めながら児童の学習の場を保障するというバランス調整に日々悩みながらの6月でした。ご家庭でも、外出を控えることによるストレス等の問題を抱えながらの毎日だったかと思います。石川県の感染状況は、今のところ落ち着いていますが、全国や世界では、外出が緩和されると再び感染者が増加するというジレンマに陥っています。専門家によれば、このままウイルスが消えてなくなるのではなく、ウイルスとの共存を図ることが求められるとのこと。つまり、積極的な予防対策を取りながら、社会・経済活動との両立を図っていくことが必要なのだろうと思います。

学校は、学習する場であると同時に社会性を身に付ける場です。このことについて、これまでは、人との直接的な関わりを通してよりよい人間関係を構築する力を育てることを大切にしながら指導を行ってきました。そのため、今、いわゆる「ソーシャルディスタンス」を保持し、「関わり合う」活動を控えなければならないことに対し、戸惑いを感じている現状です。そんな中でも人との関わりが希薄にならないように、挨拶等のコミュニケーション、ルールを守ること、思いやりある行動を大切にしていきたいと考えます。一方で、今後不測の事態に備え、ICT機器の活用など「新しい学びの形」を取り入れることも求められます。社会や学校は、感染症リスクと共存する道を模索するための転換期にあると言えるのかもしれませんが。

引き続き、感染状況を踏まえ、市教委の方針に基づきながら新型コロナウイルス対策に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



《7月の生活目標》『ろうかを歩こう』

梅雨の時期は、休み時間も屋内で過ごすことが多くなります。そのためお互いに安全に気をつけて過ごす必要があります。急いでろうかを走る姿も見られることから、安全面での指導をしていきます。

《7月の学習目標》『分ろうとして聞こう』

集中して話を聞くことはとても大切です。本校では、あたたかな聴き方話し方の目標を決めて取り組んでいます。今月は、聴き方の強化月間として、クラスごとにふり返りながらレベルアップを図っていきます。



新型コロナウイルス並びにこれまでの学校休業に伴う今後の行事等の変更について下記の通り変更させていただきます。ご理解ご協力をお願いいたします。

- ・通知表渡し・・・【中止】但し保護者懇談を8/5(水)6(木)に実施
- ・夏季休業・・・【期間短縮】8/8(土)～18(火)
- ・夏休みプール開放・・・【中止】
- ・運動会・・・【開催】9/12日(土)内容を精選し午前開催(昼食なし)
- ・6年市体育大会・・・【中止】
- ・5,6年宿泊体験学習・・・【中止】

今後も感染の状況により、変更が出る場合があります。学校ホームページでご確認をお願いします。